

科目情報	値	備考
開講年度	2020年度	
講義コード	306193001	
和英区分	1	1:日本語シラバス 2:英語シラバス
科目番号	英教389	
科目名	小学校外国語活動Ⅰ	
責任教員	小林正臣（専修主任）	
担当教員	大城 賢（非常勤）	
入力項目	入力内容	備考
○授業の形態		{lct_type_note}
○アクティブラーニング	グループワークを中心に学生同士が議論する形の講義を行う。	{active_learning_note}
◎授業内容と方法	2020年度から、小学校の外国語活動は高学年（5，6年）において教科化され、外国語活動は中学年（3，4年）での実施へと低学年化されます。本講義では、新しい学習指導要領の目標や内容を理解するとともに、指導事例にも言及しながら、小学校で外国語活動を指導する際に必要とされる基本的な知識と技能を習得	
○URGCC学習教育目標	社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、問題解決力、専門性	{urgcc_note}
◎達成目標	1. 日本の小学校英語教育の現状や課題について理解する。 2. 言語習得の観点から小学校での外国語教育の指導法を理解する。 3. 新しい学習指導要領の内容について理解する。 4. 1～3を踏まえて、特に本講義では外国語活動を指導する際に必要とされる基本的な知識と技能を習得する。	
◎評価基準と評価方法	1. 中間テスト・期末テスト（50%） 2. レポート（40%） 3. 授業態度・クラスへの貢献（10%）	
○履修条件	特にありません。	
◎授業計画	<p>&lt;授業計画&gt;授業の展開によっては内容を入れ替えることがあります。</p> <p>1回 オリエンテーション</p> <p>2回 第1章 英語授業実践に必要な知識・理解</p> <p>3回 第2章 第二言語習得に関する知識と外国語教育実践への応用</p> <p>4回 第3章 小学校外国語授業実践と授業づくり</p> <p>5回 第4章 小学校の学習指導案と単元指導計画</p> <p>6回 第5章 小学校外国語教育の評価</p> <p>7回 第6章 クラスルーム・イングリッシュ</p> <p>8回 第7章 英語コミュニケーション能力の高め方①</p> <p>9回 第8章 英語コミュニケーション能力の高め方②</p> <p>10回 第9章 英語コミュニケーション能力の高めかた③</p> <p>11回 第10章 英語音声のしくみ</p> <p>12回 第11章 英文法</p> <p>13回 第12章 英語の歴史</p> <p>14回 第13章 英語文学と児童文学</p> <p>15回 第14章 異文化コミュニケーション</p> <p>&lt;授業の進め方&gt;</p> <p>①指定された箇所を前もって熟読します。</p> <p>②授業では教師による一方的な講義はいたしません。テキストの内容を踏まえて、自分の感想や意見を述べ合います。または関連事項について議論をしま</p>	
◎事前学習	指定された箇所を熟読し、自分なりの考えをもって講義に臨む。	
◎事後学習	授業で議論になったことに関して、言い足りないことや、新たな考えなどをまとめて「授業リフレクション」として担当教員へその日のうちにメール送信しま	
○教科書の備考	『小学校英語教育の基礎知識』村野井仁、大修館書店	
○参考書の備考	『小学校学習指導要領解説：外国語編』文部科学省	
○使用言語	1	半角数字を入力してください 1:日本語 2:英語

○メッセージ	小学校の外国語（外国語活動を含めて）は新しい分野です。しかも日本の小学校外国語の目標や内容は、世界の外国語教育と比べてもユニークなものです。2020年度から全面実施になる小学校外国語がうまくいくかどうかは、指導者が学習指導要領（新しい考え）を十分理解した上で、新しい発想で授業を創ることができるかどうかにかかっています。新しい発想を伝統的な英語の授業形式に入れ込むはいけません。学生のみなさんと、小学校の外国語活動を、新しい発想で創っていききたいと思います。	
○キーワード	小学校外国語, 外国語活動	
○オフィス・アワー	毎週月曜日（14時40分～16時10分）メールで予約してください。	
○メールアドレス	<a href="mailto:koshiro-u-ryukyu@hotmail.co.jp">koshiro-u-ryukyu@hotmail.co.jp</a>	
○URL	<a href="http://kenoshiro.net/">http://kenoshiro.net/</a>	

◎は必須項目

※行、列は追加・削除しないでください。（取込ができなくなります）